

質問者氏名	杉谷 伸夫	所属会派	会派に属さない議員
表 題	<div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px 10px; margin-right: 10px;">1</div> 就学援助を利用できる条件を保護者にわかりやすく示すこと		
趣 旨	<p>就学援助制度は、経済的に豊かでない世帯に、入学準備費用や学用品費や給食費の給付などを行う制度で、子どもたちの就学環境を支える上で大切な役割を担っています。しかし、利用できるのに利用申請していない世帯が多いと考えており、利用案内の改善が必要だと思えます。</p>		
事 項 (質問・提案等)	<p>就学援助制度は、生活保護世帯や住民税非課税世帯などにとどまらず、もっと幅広い世帯を対象としており、市町村によっては3割以上の保護者が利用しています。しかし、援助の基準は自治体によって大きく異なる他、制度利用の案内もまちまちであるため、利用率は市町村によって大きく異なります。</p> <p>貧困ライン以下の世帯においてさえ、就学援助の利用率が6割を下回っているとする調査結果もあります。</p> <p>文科省の調査によると、向日市の就学援助の利用率は10%台前半となっていますが、自分が制度を利用できることを知らずに利用申請していない人たちが多いのではないかと考えます。</p> <p>(1) 向日市の令和3年度における小学校、中学校の就学援助率についてお聞きします。</p> <p>(2) 就学援助の対象となる条件についてお聞きします。</p> <p>毎年配布されている「就学援助制度についてのお知らせ」に、就学援助の対象となる方の条件が記載されています。生活保護の受給、市民税の非課税、国民健康保険料の免除などの具体的な条件の他、「経済的理由により就学が困難」な世帯も対象となっていますが、具体的な条件が書かれていません。このような案内で、保護者は自分が就学援助の対象となるかどうか、わかるとお考えでしょうか。</p> <p>(3) 「経済的理由により就学が困難」とは、向日市ではどのような基準で判定されるのか、具体的に説明してください。また、それは公表すべきではないでしょうか。</p> <p>(4) 保護者が、自分が就学援助を受けることができるかどうか、ある程度目安がつけ</p>		

質問者氏名	杉谷 伸夫	所属会派	会派に属さない議員
<p>表 題</p> <div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 5px; margin-left: 100px;">1</div> 就学援助を利用できる条件を保護者にわかりやすく示すこと			
<p>事 項 (質問・提案等)</p> <p>られることが必要だと思えます。モデル事例を1つあげてお聞きします。父45歳・収入あり、母43歳・収入無し、中学生1人、小学生1人の4人家族の場合、援助の対象となる所得の条件は、どの程度でしょうか。持ち家の場合と借家の場合の両方の条件で示して下さい。</p> <p>(5)「就学援助は、生活保護に近いくらい厳しい家庭しか受けられないと思っていた」という声を聞きます。しかしそんなことはなく、もっと幅広い世帯が利用できます。そこで、こんなご家庭なら就学援助を利用できますよ、という具体的でわかりやすい事例や説明を「就学援助制度のお知らせ」に記載して頂きたいと思えますが、いかがでしょうか。</p>			

質問者氏名	杉谷 伸夫	所属会派	会派に属さない議員
<p>表 題</p> <div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 5px; margin-right: 10px;">2</div> 向日市水道の水源の今後について			
<p>趣 旨</p> <p>現在京都府は国の方針に従い、「京都水道グランドデザイン」の改定と、「新・京都府営水道ビジョン」の策定を進めています。今後の本市の水道事業に大きな影響を与えるため、これら京都府の計画、特に府営水道ビジョン案に対する考えと、本市の今後の水道事業についての考えをお聞きします。</p>			
<p>事 項 (質問・提案等)</p> <p>水道事業を巡っては、今後人口減少と水利用の減少が見込まれる一方で、施設の老朽化が進んでおり、どう対応していくかが問われています。京都府は国の方針に従い、水道事業の広域化や施設の統廃合のプランを今年度中に示す予定です。</p> <p>策定中の「京都府営水道ビジョン (第2次案)」では、施設統合について2つの案が示されています。1つの案では、物集女西浄水場をはじめ、乙訓2市1町の3つの浄水場のすべてが廃止対象とされています。そうなれば、向日市民は大切な自己水を失い、水源を京都府に全面的に依存することになります。</p> <p>(1) 府営水道ビジョンの第2次案で、乙訓地域の自己水源を廃止して府営水道に一元化する案が出ていることについて、どうお考えですか。</p> <p>(2) 向日市民の水源をどうするかは、市民にとってとても重要な問題です。地下水の豊かな乙訓地域にも関わらず、命の水源を手放し、京都府に一手に握られるようなことは、絶対に行ってはならないと考えます。市長の考えをお聞かせ下さい。</p> <p>(3) 府営水道ビジョンの策定に関して</p> <p>府営水道ビジョン第2次案では、「10年後のあるべき姿」として、「府営水道と受水市町が将来にわたり持続可能な水道事業を継続していくために、コストとリスクのバランスのとれた適正な施設規模と配置の実現にむかって、将来の姿について共通認識を持って施設整備や業務の共同化を進めている」とうたっています。すなわち、府のビジョンで示された施設配置をもとに市町との合意をつくり、10年後までにそれを実行に移すというものです。</p> <p>①府営水道ビジョン策定にあたってのヒヤリングなどで、本市からはどのような意</p>			

質問者氏名	杉谷 伸夫	所属会派	会派に属さない議員
<p>表 題</p> <div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 5px; margin: 10px 0;">2</div> <p style="margin-left: 20px;">向日市水道の水源の今後について</p>			
<p>事 項 (質問・提案等)</p> <p style="margin-left: 40px;">見を出したのでしょうか。また、それはビジョン策定にどう反映されているのでしょうか。</p> <p style="margin-left: 40px;">②府営水道ビジョン第2次案では、物集女西浄水場を 2033 年に廃止すると時期まで明記した案も示されています。向日市は地下水が豊富な地域であり、少し前までは 100 %地下水を水源としてきました。自己水をやめて府営水に一元化することなど、市民にとって全くの想定外であり、青天のへきれきです。また本市の基本方針に反するものです。府営水道ビジョンから、このような記載は削除するよう求めるべきではないでしょうか。</p> <p style="margin-left: 40px;">③今後、府営水道ビジョン策定の動向を、随時議会に報告して頂けるでしょうか。</p> <p>(4) 水道民営化への懸念について</p> <p style="margin-left: 40px;">国が音頭を取って強力に進めている水道事業の広域化は、民営化への一歩になるのではとの懸念があります。この点について、市長はどのようにお考えか、お聞かせください。</p>			

質問者氏名	杉谷 伸夫	所属会派	会派に属さない議員
表 題	<div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px 10px; margin-right: 10px;">3</div> 「ゆめパレアむこう」の今後について		
趣 旨	<p>ゆめパレアむこうは今年4月に全面休館し、健康増進施設（ジム）は大規模改修後に再開する予定です。一方プールについては、今年の秋ごろまでに「今後の方針」を示す予定ですが、どのように検討を進める考えかを聞きます。</p>		
事 項（質問・提案等）	<p>(1) 検討に、利用者の意見を取り入れること 日向市は、2－3月に利用者へのアンケートを実施しましたが、設問が抽象的で、アンケートの目的が不明確です。多くの利用者の回答があったのは、廃止しないでほしいという利用者の思いの反映ですが、利用者ならでは具体的な意見を十分に聞くことができたとは思えません。今後の検討の場に、利用者の意見を取り入れる工夫が必要ではないでしょうか。</p> <p>(2) どのように検討を進めるのか 多くの市民が注目しています。検討結果に対する市民の信頼が得られるよう、議論の過程を公開し、透明性のある検討の進め方をしていただきたい。どんなメンバーが、どういう場で、どのように検討し、報告はどうするのか、進め方についてお聞きします。</p> <p>(3) 市民アンケートについて 私は、市民の合意を得てプールを維持できることを願っています。市長や担当職員の皆さんも思いは同じだと思います。</p> <p>①アンケートでは、どのようにすれば市民プールを維持できるか、市民合意ができるレベルを測って頂きたい。そのために財政面の詳しい情報の他、市民プールの役割・目的（市民の健康づくり・市民のふれあいを高める）など、市民が多面的に考えることのできる情報の提供が必要です。実施するアンケートに内容についてお聞きします。</p> <p>②スケジュールについて アンケート配布、結果まとめの予定、対象者、配布・回収方法などについてお聞きします。</p>		